



## 健やかな心と体の育成



### 地区別授業改善研修会 (R1.11.19)

小学校の表現領域における授業公開、研究協議、中央講師による講義・実技研修を通して、児童生徒の運動への関心を高める体育授業の在り方等について明らかにし、教員の資質向上を図ることを目的に研修会を実施しました。

#### 1 提案授業と研究協議

単元名 「スポーツニュースをつくろう」(F表現運動A表現)  
授業者 一関市立千厩小学校 教諭 三浦 正弘  
助言者 東海大学 教授 中村 なおみ 先生

##### ☆ 誰もが楽しさや喜びを味わうことができる題材の工夫

授業に取り入れる題材を工夫することによって、単元を通して児童が意欲的に活動する姿が見られました。また、自分たちで動きを自由に考える場面を設定したことで、主体的な活動につながることができました。



リズムに乗った 8844221111 ダンス

##### ☆ 習得したことをいかして、主体的に話し合う場面の設定



動きを介した話し合いを取り入れることで、運動時間の確保ができました。しかし、個々の運動量を考えると差があるのでウォームアップ等で調整する必要があるという意見が出されました。

実際に体を動かしながら、発表する動きを決めていく

##### ☆ 評価の観点を意識した互いのよさを認め合う場面の設定

意識してほしいことをダンスキーワード(DKW)として各時間ご位置付けました。動きで気を付けることや見るべき視点が明確になり、視点に沿った話し合いや相互評価を行うことができました。また、単元を通してDKWが積み重なり、児童の動きや発想も良くなりました。

#### 2 講義と実技

##### ☆ 表現運動とは

ボール運動や陸上競技等ほかのスポーツとは異なり、「競争」や「達成」を求めないものです。イメージによって速度が変化し、方向も一定ではなく運動の多様性があります。身体を通して表現したり他者と交流したりする探求型の学習です。



##### ☆ 教師と児童生徒がともに表現を創造する

教師と児童生徒がともに表現を創造するためには、教師が教え過ぎないようにします。児童生徒に問いかけ、考えさせ、思いを引き出すことが大切です。そのためには発達段階に応じた教師の関わり方が重要になります。

- 低学年…一度に多くの課題には対応できないので、徐々に動きを発展させていく1問1答のキャッチボール方式で思いを引き出すようにします。
- 中学年…友達とのかわわりを大切にしたい時期であるので、教師の指導を基にした後、友達と1つの表現を工夫させます。次の教師の指導を挟んで次の段階に進むサンドイッチ方式で進めるのが効果的です。
- 高学年…教師と一緒にいくつかの表現のポイントを学び、それを基に自分たちの表現を発展させていく踏み切り板方式が有効です。友達と交流するだけでなく、相手を受け入れることも身に付けさせるようにします。

##### ☆ 3つの対話的な学び

体育科において「対話」は言葉だけではなく、身体も「もの」「こと」「人」と豊かに関わりあうことができるツールになります。したがって、体育の時間には次の3つの対話を大切にします。

- 「自分との対話」… 自分の身体が動いている感覚が分かること
- 「他者との対話」… 動きや身体を媒介として互いに関わり合うこと
- 「対象との対話」… 時間・空間・力と流しなどを感じる

### 県南チャレンジピック開催中 (R1.11~)

運動・スポーツ好きの子どもたちの育成および体力の向上にむけて、運動習慣の形成や健康な心身の育成に取り組む機会として「県南チャレンジピック」を開催しています。21校の申込みがあり、それぞれの学校で期間を決めて、個人で目標を設定したり、チームで協力し合ったりしながら取り組んでいます。今回は、1月までの取り組みの様子を紹介します。

#### 1 チャレンジロープ

チャレンジロープには、「短なわ30秒スピード跳び」「短なわ連続二重跳び」「長なわ3分間八の字跳び」の3種目があります。

休み時間や体育の時間の準備運動等、日常的な取り組みにすることで、個人の体力向上やスキルアップにつながります。また、長なわは、チームで協力して取り組むことでチームワークの向上にもつながります。

#### 2 チャレンジキャッチボール

今年度から新しい種目としてチャレンジキャッチボールが行われています。7m間を決められた時間内に何回キャッチボールできたかを計測します。現在、胆沢愛宕小・南小(一関)・萩荘小の3校22チームが取り組んでいます。

#### 3 プロ野球OBキャッチボール教室

全校でチャレンジキャッチボールに取り組んでいる奥州市立胆沢愛宕小学校にプロ野球選手会が訪問し、「プロ野球OBキャッチボール教室」が実施されました。元ロッテの肘井竜蔵選手からボールの投げ方を教わりました。



その後、チャレンジキャッチボールに取り組みましたが、どのチームも記録が伸び、うれしそうなお顔が見られました。